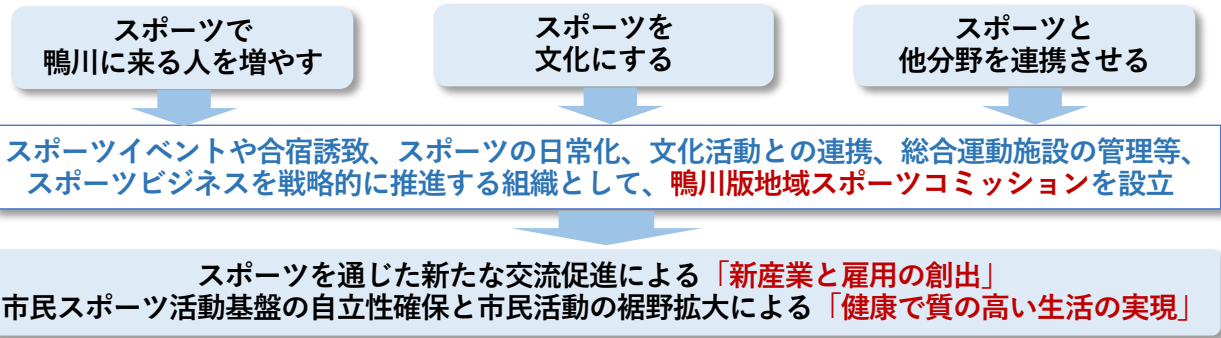


1. 本計画の位置付け

- 「鴨川市総合計画」を上位計画とし、「鴨川市教育振興計画」におけるスポーツ施策に新たな視点を追加する計画です。
- これまで示されてきた社会教育におけるスポーツ施策に、産業に波及するスポーツ施策という視点を新たに加えて、本計画に位置付けることをねらいとしています。
- 本計画の目的は、スポーツビジネスによる「新産業と雇用の創出」と「健康で質の高い生活の実現」を目指し、まちを元気にすることです。

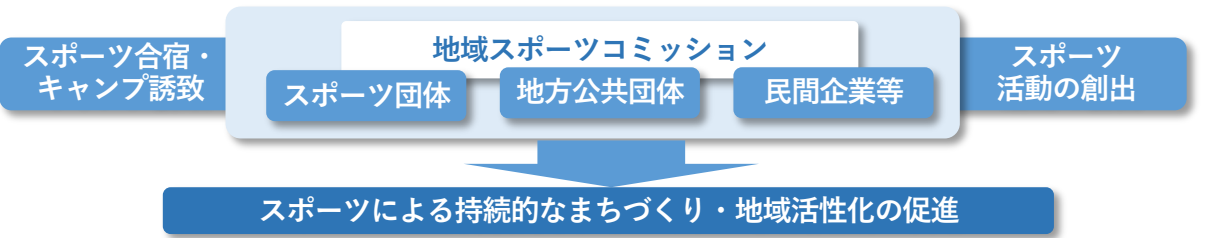
本計画の趣旨



2. スポーツを巡る大きな動き

- 産業としてのスポーツ分野は、今後、更なる成長が期待でき、国としても「スポーツ×文化×観光」を掛け合わせた施策の展開を図っています。
- 従来のアスリート重点の施策から脱却し、スポーツの「する」、「みる」、「ささえる」を総合的に考えた施策への思考の転換が必要と考えられています。
- 国では、「地域スポーツコミッション」の170団体までの設置促進を目指す目標値が示されています。地域スポーツコミッションとは、地方公共団体、スポーツ団体、民間企業等が一体となり、スポーツと地域資源を掛け合わせたまちづくりや地域活性化に取り組む連携組織です。

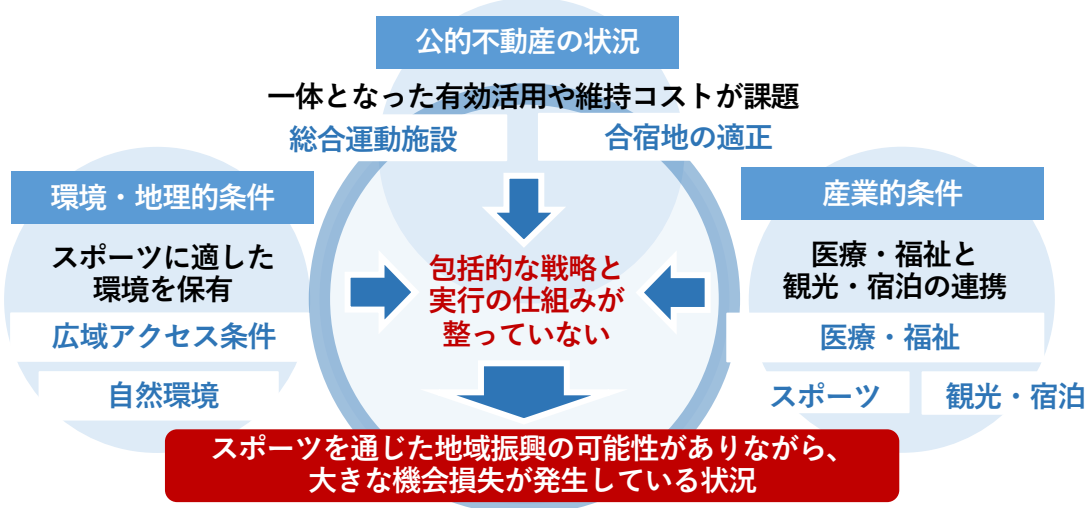
地域スポーツコミッション



3. 鴨川市の現状と課題

- 医療・福祉と宿泊業・飲食サービス業の割合が大きく、本市の産業構造を特徴付けています。
- 観光の現状として、観光入込客や宿泊客の夏への集中傾向が高くなっています。また、年間を通じて、平日の観光需要が小さくなっています。
- 今後は、スポーツ施設に関する情報発信力の強化と、本市の自然環境等を生かした新たなスポーツツーリズム等への対応が必要になっていくと考えられます。
- スポーツを通じた地域振興には、既存の地域資源を生かした包括的な戦略と実行の仕組みが求められています。

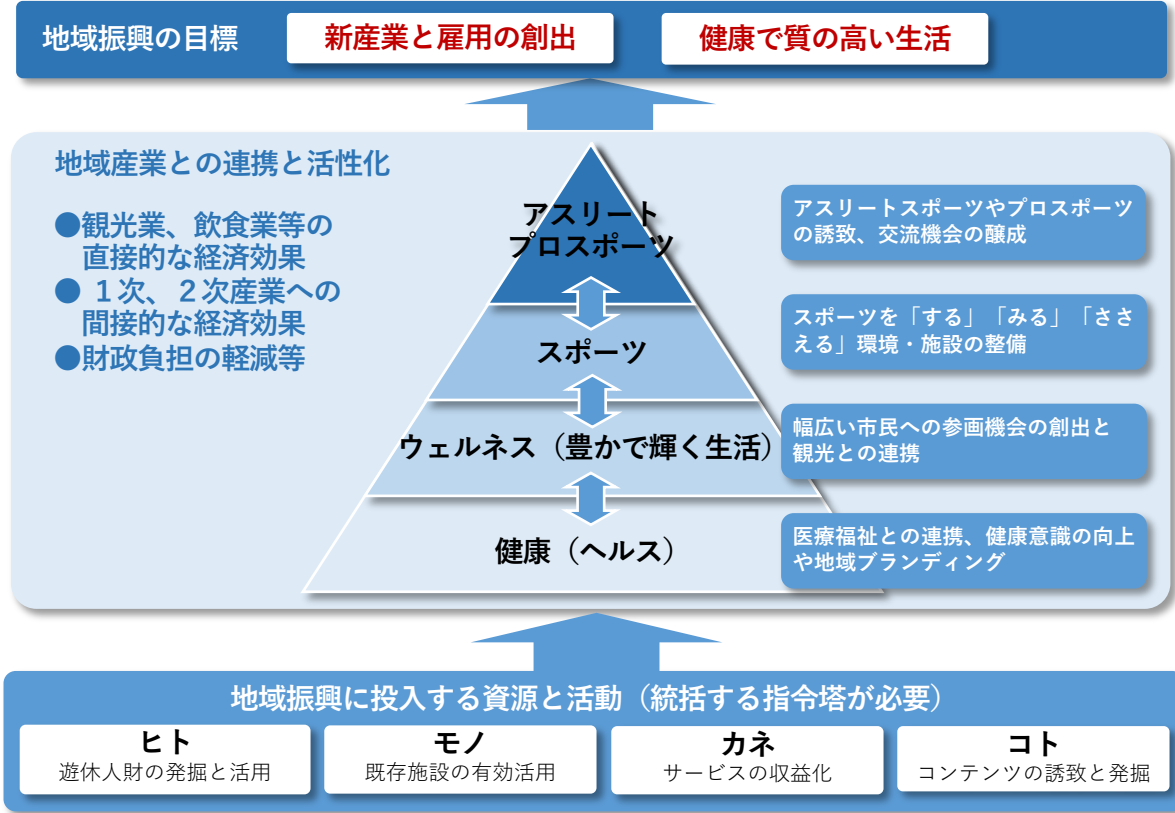
本市のスポーツによる地域振興の課題



4. スポーツを通じた地域振興の方針

- プロスポーツ、アスリートスポーツによる幅広い訴求効果から、スポーツの収益化、市民スポーツの活性化、スポーツの日常化によるウェルネスの実現、健康福祉の向上までを視野に入れた総合的な取組を推進します。
- 「新産業と雇用の創出」と「健康で質の高い生活の実現」を地域振興の目標とします。
- 地域の潜在力を引き出し、総合的かつ戦略的に推進していくための司令塔として、鴨川版地域スポーツコミッションの設立が望まれます。

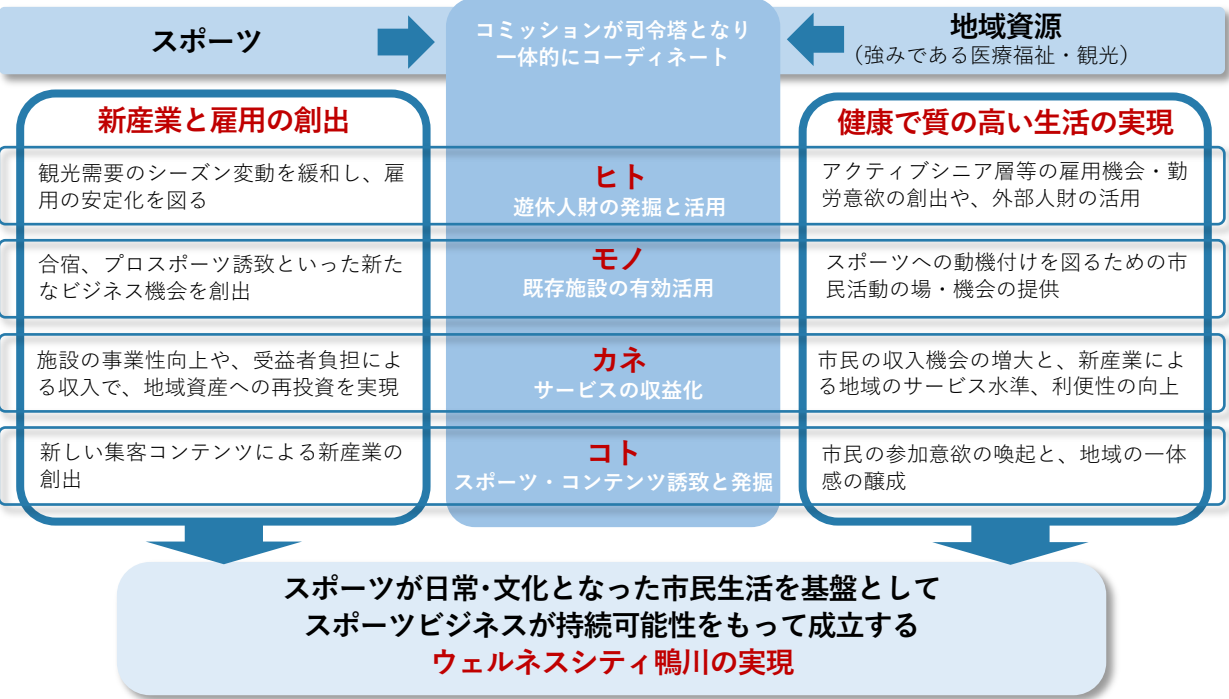
スポーツを活用した地域振興に向けた総合的な取組



5. 鴨川版地域スポーツコミッションの考え方

- 鴨川版地域スポーツコミッションの活動のテーマ（組織として共有すべき方向性）を「ウェルネスシティ鴨川の実現」と設定します。
- 「新産業と雇用の創出」と「健康で質の高い生活の実現」の２つの達成を目指します。
- 総合運動施設の指定管理者として指定を受けることによる営利事業への取組を検討します。

活動のテーマ



活動の目標と分野

活動目標

スポーツ・ウェルネスによる地域ビジネスモデル確立

スポーツ・ウェルネスを地域文化にする

スポーツ・ウェルネスがまちづくりの媒介となる

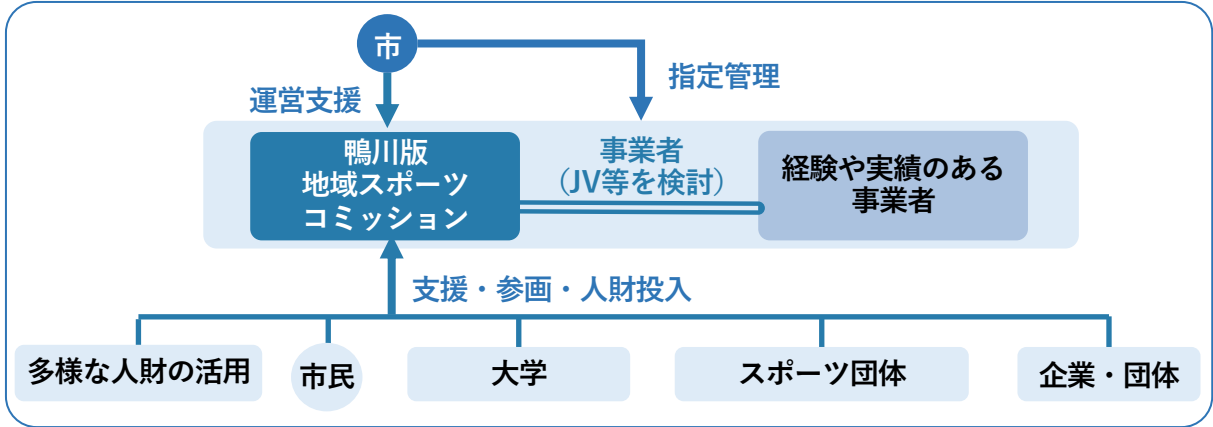
活動分野

①キャンプ・イベント等の誘致及び運営

②施設管理運営事業

③スポーツ文化創造事業

体制



6. アクションプラン

- 地方創生推進交付金実施計画書における目標値と、鴨川市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係るアクションプランにおける進行状況把握の指標から、本計画に連携するものを抽出し、目標値を設定し、計画の進捗をモニタリングします。
- コミッション組織に対する国からの交付金等を活用した支援に依存しないよう、中長期的には指定管理者制度の導入等により、運営段階での市財政への負担軽減を重視します。

地方創生推進交付金実施計画における目標値

オリンピック・パラリンピック合宿誘致誘致団体数	10団体（H32年度）
総合運動施設利用者数（直近5年間平均値）	100千人（H32年度）
総合運動施設を利用した使用料収入	21,000千円（H32年度）

鴨川市まち・ひと・しごと創生総合戦略における目標値

2）ひとの流れ～鴨川市への大きな人の流れを創る		目標値
④ 産学民官が一体となった戦略的・国際的な観光交流の促進		
ア 戦略・機能的な推進・マネジメント体制の整備（観光プラットフォーム組織の機能強化（鴨川版DMOの形成））	・中間支援組織の取扱件数	モニ
イ 国際的な観光交流の促進	・外国人宿泊者数	〇
ウ 観光交流基盤の整備充実	・観光サインの整備	モニ
エ 広域連携による観光誘客の推進	・広域連携により実施した年間事業数	〇
⑤ 新たな観光交流の創出		
ア スポーツツーリズム（スポーツ施設の整備充実）（千葉ロッテマリーンズのキャンプ等の誘致）	・関連市道、公園設備及びランニング・ウォーキングコースの整備	モニ
イ メディカル・ヘルスツーリズム	・マリーンズキャンプ誘致による経済効果	〇
ウ 新たな観光・交流資源の整備	・次期観光振興基本計画の策定	モニ
	・再整備・利活用計画の策定	〇
	・再整備・利活用計画に基づく整備	〇
4）地域づくり～持続可能な地域社会を構築する		目標値
① 安心して暮らすことができる地域コミュニティの維持・再生		
ウ 地域を支える人材の育成・確保、地元定着の促進（再掲）	・連携事業を実施した大学数	〇
② 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の合宿誘致等を契機としたユニバーサルデザインによるまちづくり		
ア バリアフリーのまちづくりの推進	・公共施設改修時のバリアフリー化	モニ
③ ライフステージに応じた健康づくりの促進		
ア 自主的な健康づくりの促進	・かもがわ健康ポイント事業への参加者数	〇
イ スポーツ施設の整備充実（再掲）	・関連市道、公園設備及びランニング・ウォーキングコースの整備	モニ
⑤ ファシリティマネジメントの強化		
ア 公共施設等の総合的な管理の推進	・公共施設等総合管理計画の策定	モニ
イ 学校跡地等遊休施設の活用	・学校跡地等遊休施設（18施設）のうち活用方策等を定めた施設数	モニ

「目標値」欄の「〇」は鴨川市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係るアクションプランと目標値の共有を予定している項目です。「モニ」は本計画と関連が高いためモニタリングを通じ連携していく予定の項目です。

事業ロードマップ

2019		キャンプやイベント等の誘致・運営	施設の管理・運営	スポーツ文化の創造
短期	～2021	鴨川版地域スポーツコミッション設立支援		
		○2020年オリンピックパラリンピック東京大会関連合宿等の誘致 ○トップチーム・アスリートのキャンプ等の誘致 ○観光スポーツイベント等の誘致	○総合運動施設の指定管理者制度の導入準備（制度設計、条例整備等） ○施設の総合的な管理の推進 ○総合運動施設の充実	○シンポジウムの実施等による地域理解の醸成 ○平日ウェルネスツーリズムの推進 ○企業・団体向けウェルネスツーリズムの誘致 ○総合型地域スポーツクラブ支援 ○子どもたちの体力向上
中長期	～2028	○日本開催の国際大会における事前キャンプ等の誘致 ○トップチーム・アスリートキャンプ等の誘致継続 ○観光スポーツイベント等の拡充	○総合運動施設の指定管理者制度の導入 ○総合運動施設の充実 ○体育センターの整備 ○学校跡地等遊休施設の活用 ○ネーミングライツの導入	○海岸砂浜の有効活用（マリン・ビーチスポーツの振興） ○自主的な健康づくりの支援 ○スポーツをハブ（中心）とした他産業分野との連携推進 ○スポーツの力による地域課題解決